

# 2025年度からのU15カテゴリー競技環境についてのQ&A（案）

一社）宮城県バスケットボール協会  
U15部会

## Q1：JBA登録（以下「登録」という）しなければならないのか？

A1：JBAは登録について、以下のように説明しています。

登録とは、日本の「バスケットボールファミリー」の一員になることであり、日本バスケットボール協会や都道府県バスケットボール協会等が開催する公式競技会に「出場する権利」を得ることです。当協会(JBA)は、全国から集まった登録料を、日本のバスケットボールファミリー全ての皆さまに、様々な形でバスケットボールを楽しんでいただくために、そして、日本バスケットボールが強くなるために、多様な大会や環境作りに役立てます。

### 【JBA 公式サイト「チーム加盟・競技者の登録について」より】

中体連の大会は、東北大会や全国大会に進んでいく際に登録を求められます。また、9月以降の中学校新人大会は県や市町の協会主催大会となるため、本来、登録をしていない競技者の参加資格は認められません。

## Q2：原則、最初に登録したチームで3年間活動し続けなければならないのか？

A2：JBAは3年間1つのチームでじっくりとバスケットボールを練習し、試合を重ねながら競技力を向上させていくことを期待しています。登録は毎年度更新なので、3月末にリセットされます。U15の競技者は、毎年5月末までに、「中学部活動」「クラブ」「Bユース」のいずれかのチームに競技者登録しなければいけません。

## Q3：6月以降に登録することは可能なのか？

A3：可能です。ただし、出場できる大会等に制限があるので、確認が必要です。また、6月以前に未登録の状態で公式大会に出場した場合、見做し登録として扱われ、後日、その大会に出場したチームに登録手続きをすることになります。

## Q4：登録は個人で可能なのか？

A4：可能です。ただし、U15カテゴリーの選手個人登録は、チーム責任者による「代理登録」が基本になります。また、JBA競技者登録料の支払いは「チーム責任者による一括支払い」となりますので、手続きは登録チームの責任者に委任することとします。

## Q5：移籍回数、時期の制限撤廃とはどういう意味か？

A5：2025年度からは年度内に何度でも、いつでも移籍は可能になります。5月末日までに登録したチームで活動してきたが、様々な事情によりチームを離れることが考えられます。この場合、別のチームに移籍することが認められます。ただし、移籍したことによって参加可能な大会に制限が設けられることがあり、慎重な判断が必要です。

※ 2024年度までは年度内に1回だけ、8月末日までにどの学年の競技者も移籍が可能でした。

## Q6：出場可能な競技会が登録区分により決定するとはどういうことか？

A6：別資料「登録区分と出場可能な競技会」を参照してください。

## Q7：クラブ大会が新設とはどういうことか？

A7：クラブに登録した競技者を対象とした、東北U15クラブ大会予選会（県大会）、東北U15クラブ大会を新設し、2026年4月～8月（プレ検討中）2027年度は正式実施予定。2026年1月～2月に県大会を実施予定。全国クラブ大会の実施については現在未定。

# 2025年度からのU15カテゴリー競技環境についてのQ&A

一社) 宮城県バスケットボール協会  
U15部会

## Q8：U15選手権大会（Jr.ウインターカップ）の出場要件（移籍）の変更とは何か？

A8：別資料「2025年度からのJBA登録・参加可能な大会等について」を参照してください。

### 《中学3年生》

◎ 5月末までに中学部活動に登録し、8月末日までにクラブに移籍登録すれば、クラブの競技者として出場できます。

◎ 5月末までにクラブに登録すれば、クラブの競技者として出場できます。

× 5月末までにクラブAに登録し、6月以降クラブBに移籍した場合、どちらのクラブからも出場は認められません。クラブ⇒クラブ＝×

▲ 5月末までに中学部活動に登録し、U15選手権宮城県予選会に中学部活動で出場する場合は、別途中体連予選会等出場要件がありますので、部活動顧問に確認してください。

### 《中学1、2年生》

◎ 5月末までに部活動チームに登録すれば、部活動チームの競技者として出場できます。

◎ 5月末までにクラブに登録すれば、クラブの競技者として出場できます。

× 5月末までにクラブAに登録し、8月末日までにクラブBに移籍した場合、どちらのチームからも出場は認められません。

× 5月末までに中学部活動に登録し、8月末日までにクラブに移籍した場合、どちらのチームからも出場は認められません。

## Q9：東北U15クラブ大会（予選会含む）には、5月末日までに中学部活動に登録した競技者は出場できないのか？

A9：出場できません。東北クラブ大会（予選会含む）は5月末日までにクラブに登録した中学1～3年生が出場できます。中学部活動の競技者には中総体地区大会、県大会、東北大会、全国大会が設けられています。（2026年より）

## Q10：クラブに登録した競技者は中体連主催大会に出場できるのか？

A10：2025年8月まで出場できますが、9月以降は中学校区分登録選手のみ出場できます。

## Q11：中学1、2年生が中学部活動からクラブに移籍した場合、どの大会に参加できなくなるのか？

A11：クラブに移籍することは中学部活動を退部することではなく、JBA登録の籍を変更することを指します。どの時期に移籍しても、出場できない大会は、U15選手権（Jr.ウインターカップ）の予選会とその本大会です。その他、県内で実施されている宮城県MDLなどには出場できます。尚、9月1日以降、中体連主催大会への出場については、部活動登録されている選手のみ出場可能です。

## Q12：中学1、2年生が当初はクラブに登録するつもりだったが、誤って中学部活動に登録された場合、訂正や救済等の措置はあるのか？

A12：原則的に認められません。誤った登録を避けるために、初年度登録する区分について各所属先責任者と相談の上、手続きをすることが必要です。

中学校部活動、クラブ、Bユースとも～5月31日までの登録を基本とします。

やむを得ない事情により6月以降の登録での大会参加要件については、各チーム責任者に確認してください。

年度当初にどのチームに登録するのか慎重に見極め、所属チーム責任者に登録の意思を示してください。

上記Q&A以外に確認や、質問等ありましたら、MBA U15部会事務局にお問い合わせください。